Maggy Bouillon

マギーちゃあん?
あっ、
ゴハンの用意が出来たから、先生を呼んで来てくれない?
ミッドナイト・ラン
うん、解った。

Maggy Bouillon

contents

ゴンゴン
先生…
ちゃ
夕飯の準備が…
できまし…
たっっ?!
ひっ…
すっすみません

また…怒られた…
先生、また執筆が行き詰まっているから気が立ってらっしゃるのよ。
私なんて 褒められてばかりよ♡
でも折角こうして大本宮長女次女会議を開いたんだもの一緒に問題点を考えましょう。
ありがとう…姉さん…
そうねえ…最近の先生を観察していると…
先生のマギーちゃんへの対応は私やアニスちゃんへの物とは明らかに違っているわ…
この間なんて抱っこしてなんてせがまれる始末♡
先生痛いたしい・
あっ…あれは不慮の事故だよ…

私が思うに…
コレは先生がマギーちゃんにホノカなコイゴコロを抱いているからに他ならないわッ!!
じっちゃんの名にかけて!
じっちゃん!?
そっ…そうなのっ?!
そう…云わばマギーちゃんは先生籠絡作戦の切り札なのよ!!
私達…入管に捕まって強制送還よ!!
強制送還はしないし。
そっ…それは…いやだ…
今回は怒られただけで済んだけれど、もし本当にマギーちゃんが先生に嫌われたりしたら…
大変ノ こうしてはいられないわ!! マギーちゃんノ私と特訓よっ!!
特訓!?
え・えっ?!

先生はね、マギーちゃんのボーイッシュな所に魅かれたと思うの♪
…ね…姉さん…この格好…
ボーイッシュな娘には男物のワイシャツが良く似合うのよ!

そう云う男っぽさのカゲに、さりげな～く可愛いい女のコらしさを散りばめるのが秘訣なの
…！
えっ？で…でも…
さ、マギーちゃんの魅力をいっぱいに引き出す方法を教えてあげるわ♡
…やっぱり…何か根本的な部分で…その…間違っている気が…
何言ってるの!!ほら！恥ずかしがっていちゃ訓練にならないわよ？
ぴくっ
ひゃっ…!?

さ、マギーちゃんの可愛いトコロ、先生に全部見せてあげて♡
ちゅ
…っやっ…!? ね…姉さ…ん?!
ダ…ダメっ… やっ…やだ… やめっ…
大丈夫マギーちゃん! 私が付いているわ!! 先敗は許されない作戦だけれど…
私を先生だと思って一緒に特訓すればきっと乗り越えられる筈よ!!

さあ…自信を持って…マギーちゃんのムネは小さめかも知れないけど…
やっ姉さぁん…
い…痛っ!!
とってもとってもキレイなのよ♡絶対に先生も気に入って下さるわ!!
そして…
こっちもね♡
姉さ…だめえっ…!!

い…いやっ…やめて姉さんっ…
……
ごめんね…マギーちゃん…恥ずかしい思いをさせちゃって…
でも…
私達の頼りはマギーちゃんしか居ないのよ
!!
…解った…頑張って…みる…
有難う…マギーちゃん…一緒に、一緒に頑張ろ!!

さあ!! ココからは私を先生だと思って、教えた通りに誘惑よ マギーちゃん!!
カあっ
「せ…せせ…先生…先生は…私の事…嫌いですか…?」
「せ…先生の事…考えただけで…私…」
ビクッ
「その…私の…ココ…こんなになって…しまうんです…」

ココじゃダメよ！マギーちゃん！！
あ…
「わ…私の…」
はっ…
ぱちゃ
くふんっ…
「私の…お…お○んコ…がコんな…に…」
ちゅぴ
はっく…
いいわ！！その調子よマギーちゃん！！
くりゅ
ふ…くうんっ…
はぁはぁ…

「先生…マ…マギーは…いけない娘なんです」
んんっ…
ぴちゃぷ
「先生の事…考えながら…毎日こんな事してるん…です」
くうっ…
それじゃあ次のステップ…
「先生を悦ばせてあげる」に進みましょう♡
うん♡第一段階は合格ね…マギーちゃん♡
す…

は…
…はっ…
んふ…
ふあぁっ!!
ミラ…ミラ…ミラ…よ…♡
その調子…マギーちゃん…♡
ぶるぶる…

ね…姉さん…
やっぱり、ダメだよ
こんな事…
だめよ、マギーちゃん♡
今、私は「先生」…
姉さんじゃ無いわ…♡
ちゅっ
ほらっ、マギーちゃん！
もっと先生ご奉仕
しなくちゃダメよ!!
だ、だって…
女同志…なのに…
どうしたら…
…ひゃんっ…!
ぬるっ

そうねぇ…マギーちゃんが解り易い方法…
…
あ！そうだわ!!
マギーちゃんが前に一度みんなに内緒で出してた「えっちな偶像」！あれが有るじゃない！
どっきーん
!!
かあ
くすっ♡知ってるんだから♡マギーちゃん、小説の中の男のコがすっごく好きになっちゃって…
…あ。
そのコにそっくりな偶像を出して抱ってて貰ったり、いじって貰ったり…♡
あああ
お願い…ね！私とマギーちゃんだけのヒミツだから！♡
…ほんとに…内緒に…してね…
ふえ？
18

と・とりあえず付けてみたけど・・マギーちゃん使った事・・ある？
使ったのはマギーちゃんだけど・・・
な・・無いよおっ・・そんなの・・
19
それじゃ・・その・・本当に使えるかテストしなくちゃいけないんだけど・・・
マギーちゃん、まだヴァージンだものね・・・

くは…あっ!!
ふあ…ああ…
ブプッ
ぬぬ
ぬる
あふっ!
お上手な……無いのが…少し物足りないぜ…
カタくて…やわらかくて…
あ、はぁすごい…♡
ブるリ

い…妹にこんな事されてるなんて…へ…へんな…気持ち…♡
はっ
ふあっ…
いいのよ…マギーちゃあん!!
これなら…先生も…気に入って…♡
きしっ
はっ
ぬぢゅん
ぷちゅんっ
ん…ああっ!!
んくっ…さあ…マギーちゃんも…一緒に…するのよ…♡
ぷちゅっ
21

く…すあっ…
ぷちゅ
ふあっ…んん
…姉さっ…私…だ…め…
くちゅ
ふあああっ!!
ぷちゅ
ぬちゅ
ふあああっ

んう～!!
特訓は大成功よ！お疲れ様 マギーちゃん！おフロ入るけれど、マギーちゃんは？
ひ…一人で入るから…いいよ。
でも良かったわ！マギーちゃんが頑張ってくれたお陰で…
先生籠落作戦も前途洋々!!ニイタカヤマもノボレッツ カライミダ だわ!!
姉さん…
なあに？マギーちゃん
…途中から…明らかに楽しんで無かった？
……
………

Ｐ２５～コミティアにて知人サークルに
委託しましたコピー誌の再録です。

ゆんゆん2.

ご無沙汰しております。エレナです。
今日はご主人様の探されていた大切なアルバムを
研究室の書類の山の中から見つけ出したのですが、
ご主人様はとても喜んで下さって、すごく褒めて
下さいました。いっぱいなでて頂いて(!)とても
幸せな気持ちになってしまいまして…

抑え切れなくなってしまって…はしたなく
走り回ってしまいました…。
(反省しています。)

そんな事を執事のグレンさんに
見つかってしまい、注意されて
しまいました…。本当に反省して
います…ごめんなさいごめんなさい

今日のお仕事も終わり
ひとまず自室に戻って
休憩させて
頂きます。
のた
のた
ぱた
ぱた
お仕事着から着換えようとするのですが
そうしている間にも、ご主人様にいっぱい
なでて頂いた感触(こ)が思い出されて
とっても幸せな気分です。
ご主人様はとても優しいお方で、
ささいな事でもいっぱい誉めて下さいます。
私、とても嬉しくて…ふわふわした様な
気持ちになってしまいます。
!
でも…私、最近…変なんです。
あの…その…体が…おかしいんです。

その…恥ずかしくて人様には申し上げ辛いのですが、
…最近ご主人様に優しくして頂いた時の事を
思い出していると…私…あの…その…
ぬるぬるした…おしっこみたいな液が漏れて来てしまって…
きょ…今日も…でちゃう…
おしっこを我慢はしてないのに…
お部屋やお洋服を汚してはいけないので、急いでトイレへ行くのですが…
それに…その…

ふぁ…くぅぅ
その…この間もこうなった時に
あの…ティッシュでふこうと思って…
おしっこをする所の回りを触ったんです
そしたら…その…体に電気が
走る様な感覚が…したんです…
ふこうと思ってもどんどんあふれて
来ますし その…あの…
触っていると下半身がとても…あつくて…
こすればこすって気持ちが良くて…
頭の中が真っ白になってしまう様な
今まで経験した事が無い感覚で…
あの…その…きゅうう～～ッ
なにも…考えられ…ません…

…体のどこかが悪い筈なのに…
今日も…その…しいでしまいました…。
私…どうかしてしまったのでしょうか
生まれてから6ヶ月、こんな事は無かったのに…。
その上トイレを汚してしまいました…
その…している間…何も考えられなくなって
しまいまして…くぅ〜〜…
トイレを汚すなんて…
私…なんて しつけの成っていないメイド
なんでしょう…ご主人様に合わせる顔が
有りません…加えて変な病気に
なってしまっている様ですし、どうしたら良いのか
私…解らなくて…

奥付
発行 まるぷう
発行日 2003年11月16日
責任者 中島 亜

Maggy Baudlon
あとがき
今日は　中島です。何たかんだで
もう年の瀬　バタバタしてると
言っのにマギーさんは可愛いです。
ホントにもう！プンプン。
ＲＯＤｔｖ　ヨミコさんが出てこない
のでうなたれていた時に、初めて
見たのが第２話でした♪ビバ・
ダメ人間～♪
ねねねも良い感じにガサツでステキ♪
で、マギーが大好きなのですが
上手く感じが掴めずに一苦労・・・
もっと頑張ります～
み一様も似てないしなあ・・・
っぎゅう・・どうにも
今回はキャラを出すだけで
一杯一杯な感じに・・猛省です。
それではそろそろ印刷所に
行かないと大惨事になるので
これにて失礼します～
あ！白い巨塔予録しなくちゃ・・
皆様良いお年を・・。
中島　零　拝

26631230 Manitou

for adult only